

# 京都大学教授就任

## ご挨拶

葉廣 和夫

今年の4月に数学教室に着任しました。その前は20年ほど数理解析研究所に所属していました。

現在、線形代数の講義と演義を担当しています。毎週行う講義は実は私にとっては初めての経験です。新型コロナウィルスの流行のため、授業はオンラインで行われています。顔の見えない80人ほどの学生を相手に講義をするというのはとても不思議な感じがします。対面の授業であれば当然に伝わってくるはずの視覚的・聴覚的情報が届かないで、私の言っていることが学生たちに理解されているのかどうかもわかりません。学生には遠慮なく質問するように促して、少しでも顔が見えないことをカバーしようとしていますが、なかなか難しいものがあります。学生（特に新入生）にとっても先の見えないつらい状況なのではないかと思います。このような状況が改善して、一日も早く対面の講義ができるようになることを願っています。

専門分野は位相幾何学です。おもに3次元の低次元トポロジーを代数的な観点から研究しています。また、そのような研究の途中で出会った代数的構造について、トポロジーから離れて代数的な興味を持っています。最近の研究テーマは、3次元多様体の量子不变量とその代数的・圏論的な構造、量子群の圏化、線形圏のホッホシルトホモロジーなどです。

教育・運営についてはまだ経験に乏しいので、数学教室の皆さんにいろいろと教えていただきながら経験を積んで行きたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。